

免震サプレックス施工要領書 (MB-MKシステム)

「設置場所と納入品に相違無いことをご確認下さい」

1. 建物側、地盤側の固定架台を取り付けて下さい。
2. 配管を固定架台に取り付けし、取付面間、芯間寸法が設計寸法どおりか確認下さい。

	許容芯ずれ	許容面間誤差
MB-MKシステム	±5mm	±5mm

3. 免震サプレックスバンダーを所定の面間寸法に合わせて取り付け下さい。
特に指定の無い場合は中央の膨らんだ所が上方に来るように取り付けして下さい。
4. フランジをボルト、ナットで固定してください。

注意点

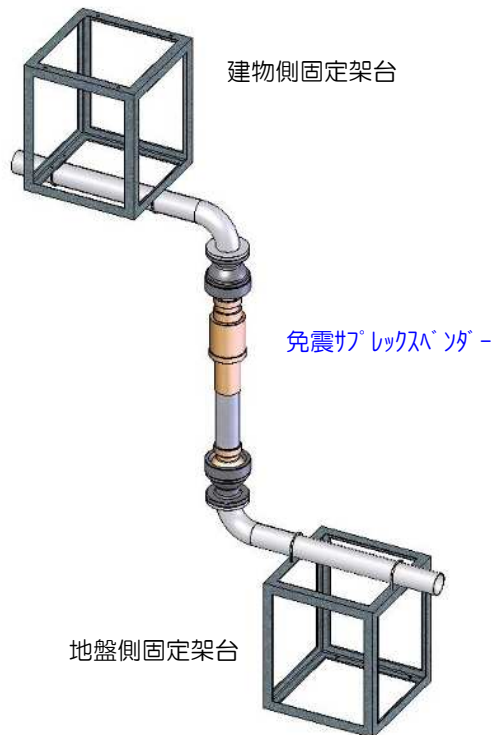
固定架台は出来るだけ免震継手の直近に設置願います

左表の誤差範囲内に収まるように配管の施工、芯出をお願いします。
接続配管はSGPまたは継手の反力値に応じた強度を有する材料を使用下さい。

輸送の都合上、面間寸法が所定寸法で無い場合が有ります。その場合は所定の寸法に調整の上取り付けして下さい。

ボルトの頭を継手側にして均等に締め付けて下さい。
片締めにならないように十分注意下さい。

施工例



注意事項

◎下部ボール部に作業中異物が入らないように注意下さい。砂などが入った場合は掃除機などで除去下さい。

◎水圧試験、満水試験時の水張りはゆっくりと時間を掛けてエアーを十分に除去して、規定の圧まで徐々に圧を掛けて下さい。エアーの排出が十分でない、継手を破損することがあります。また、内部圧力が最高使用圧力以上にならない様にして下さい。

◎継手を面間調整などで伸縮させるとき、パッキンの面圧の関係上動きにくい場合があります。フランジの片側を固定して反対側のフランジをボルト等で引張り少し動かすと容易に伸縮するようになります。